

神経内科学各論

【Neurology】

担当責任者 教授（神経内科学） 足立 弘明

ねらい

神経系の正常構造と機能を理解し、大脳・小脳・脊髄などの神経系の特性を認識し、神経内科学にはどのような病態、疾患があるかを習得する。脳神経疾患の診断や病態の理解には神経解剖、神経生理、神経病理、神経化学・

薬理学などの知識が不可欠であり、これらの特性を知ることにより脳・脊髄の局在機能や神経症候の理解が深まる。

4年次は主として各論の講義をするので、脳・神経疾患の原因、病態、症候と診断・治療を説明できるように学ぶ。

学修目標

1. 脳・脊髄と頭蓋・脊椎の解剖を復習し、脳血管の走行・支配領域、及び髄液腔との関係を理解し、特に大脳基底核、脳幹、脊髄部では横断面の解剖を図示できる。(Ⅱ-1)
2. 脳・脊髄の局在機能を理解し、主要神経症候と神経解剖学的病変部位を説明できる。(Ⅱ-5)
3. 基本的な神経学的診察法を述べるができる。(Ⅱ-6)
4. 主要な脳・神経疾患の病因、病態生理、鑑別すべき疾患を列挙することができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-5)
5. 主要な脳・神経疾患に対する検査の適応・禁忌と、その意義を述べるができる。(Ⅱ-6, Ⅱ-9)
6. 主要な脳・神経疾患に対する治療の基本について説明できる。(Ⅱ-6)
7. 外科治療の対象となる疾患(腫瘍、血管障害、外傷、先天奇形、感染症、機能的疾患)の病態に基底核、脳幹、脊髄部がどのように関与しているのかを各々の横断面の解剖で図示できる。(Ⅱ-1, Ⅱ-5)
8. 心身症の診断・治療法を説明できる。(Ⅱ-1, Ⅱ-5)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、事前に参考書・指定教科書等を利用して事前に予習をすること。
2. 授業中に配布された講義テキスト等を熟読して講義内容を復習すること。

成績評価方法・基準

1. 下記のごとく講義終了時に、講義内容の理解度チェックのための小テストを行う。
理解度チェックのための小テストを行い、復習テスト(9割)、小テスト(1割)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A, B, C, D, Fの5段階評価とする。

○ 教科書

日本心療内科学会編 「心療内科学:診断から治療まで」(朝倉書店)
矢崎義雄総編集 「内科学」(朝倉書店)
水野美邦編 「神経内科ハンドブック 第5版:鑑別診断と治療」(医学書院)
平山恵造監修 「臨床神経内科学」(南山堂)
神田隆著 「医学生・研修医のための神経内科学」(中外医学社)

○ 参考書

福武敏夫著 「神経症状の診かた・考えかた」(医学書院)
田崎義昭・斎藤佳雄著 「ベッドサイドの神経の診かた」(南山堂)
Harrison's Principles of Internal Medicine (McGraw-Hill, Inc.)
L.P.Rowland 「Merritt's Textbook of Neurology」(Williams & Willkins)

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.4.2	火	1	頭痛、めまい(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
4.2	火	2	頭痛、めまい(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
4.4	木	3	中枢神経疾患の病理(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
4.4	木	4	中枢神経疾患の病理(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
4.9	火	1	免疫性神経疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
4.9	火	2	免疫性神経疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
4.11	木	3	運動ニューロン疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
4.11	木	4	運動ニューロン疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
4.16	火	1	高次脳機能障害(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
4.16	火	2	高次脳機能障害(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
4.18	木	3	心身症(1) 小テスト	PS	02	17	03,04	林田 草太(学外)
4.18	木	4	心身症(2) 小テスト	PS	02	17	03,04	林田 草太(学外)
4.23	火	1	錐体外路系疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
4.23	火	2	錐体外路系疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
4.30	火	1	脊髄小脳変性症(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
4.30	火	2	脊髄小脳変性症(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
5.7	火	1	筋疾患の臨床と病理(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
5.7	火	2	筋疾患の臨床と病理(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
5.14	火	1	脳・脊髄血管障害(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
5.14	火	2	脳・脊髄血管障害(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
5.21	火	1	心身医学各論(1) 小テスト	PS	02	17	03,04	須藤 信行(学外)
5.21	火	2	心身医学各論(2) 小テスト	PS	02	17	03,04	須藤 信行(学外)
5.28	火	1	てんかん(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	豊田 知子
5.28	火	2	てんかん(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	豊田 知子
6.4	火	1	先天性および代謝性疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
6.4	火	2	先天性および代謝性疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岩中 行己男
6.11	火	1	栄養障害・中毒による神経疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
6.11	火	2	栄養障害・中毒による神経疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
6.18	火	1	医学生に必要な認知症の基礎知識(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	鷲見 幸彦(学外)
6.18	火	2	医学生に必要な認知症の基礎知識(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	鷲見 幸彦(学外)
6.25	火	1	中枢性脱髄性疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
6.25	火	2	中枢性脱髄性疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	岡田 和将
7.2	火	1	内科疾患に伴う神経障害(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
7.2	火	2	内科疾患に伴う神経障害(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	橋本 智代
7.9	火	1	神経筋接合部疾患・筋緊張症候群(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
7.9	火	2	神経筋接合部疾患・筋緊張症候群(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	大成 圭子
7.9	火	3	末梢神経の病気(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	神田 隆(学外)
7.9	火	4	末梢神経の病気(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	神田 隆(学外)
7.16	火	3	不随意運動(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	豊田 知子
7.16	火	4	不随意運動(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	豊田 知子
9.12	木	1	神経感染性疾患(1) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
9.12	木	2	神経感染性疾患(2) 小テスト	PS	02	03	03,04	足立 弘明
9.17	火	5・6	テスト					足立 弘明